

令和3年度各種助成事業一覧

| 区分 | 助成事業名 | 制度の概要 | 助成額等 | 限度額等 | R3予算額 (千円) |
|-----------|----------------------|--|--|-----------------------------|---------------|
| 交通安全対策事業費 | 1 SDカード | 運転手のSDカード取得に対する助成 | 670円/人・年(上限) | 1事業者 150人上限 (1人 年1回限度) | 6,968 |
| | 2 適性診断 | 運転者適性診断(一般・初任・適齢)の受診料の助成 | 一般診断 2,400円/人 初任診断 2,000円/人 適齢診断 2,000円/人 | 一人年1回 | 13,960 |
| | 3 睡眠時無呼吸症候群検査(SAS) | 睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査に要する経費(第一次検査、第二次検査、再検査)の助成 | 5,000円/人 | 一人年1回 1事業者50人まで | 3,740 |
| | 4 睡眠時無呼吸症候群精密検査(PSG) | SAS検査の結果、精密検査の対象となった者に検査費用の助成 | 20,000円/人 | 一人年1回 | 500 |
| | 5 脳ドック受診 | 運転手(40才以上)の健康管理のため、脳ドック受診に対する助成 | 10,000円/人・年(上限) | 1事業者 15人まで | 2,000 |
| | 6 ドライバー研修 | 安全運転研修施設にドライバー等を派遣訓練経費(受講料)に対する助成 | 全ト協主催の一般研修 全額 全ト協主催の特別研修 Gマーク取得事業所 全額 その他 7割 | 1事業者 10人まで | 2,000 |
| | 7 EMS | EMS機器の導入に要した経費に対する助成 | 導入経費の1/2(上限40,000円) | 1事業者 15台上限 | 22,000 |
| | 8 ドライブレコーダー | ドライブレコーダーの導入に要した経費に対する助成 | 導入経費の1/2 運行管理連携型 40,000円 (20,000円) 標準型 20,000円 (20,000円) 簡易型 10,000円 (10,000円) ※()書きの金額は、国の補助金を受けた場合 | 1事業者 15台上限 | 21,000 |
| | 9 安全装置 | 後方・側方視野確認支援装置、呼気吹込み式アルコールインターロック、IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器の導入に要した経費に対する助成 | 各々装着時:37,000円/台 後方・側方視野確認支援装置の同時購入装着時: 50,000円/台 ※側方視野確認支援装置は車両総重量7.5トン以上 | 1事業者 15台上限 | 14,000 |
| | 10 フォークリフト技能講習受講料 | 陸災防の行うフォークリフト運転技能講習の受講経費 | 4,000円/人 | | 600 |
| | 11 衝突被害軽減ブレーキ装着車導入 | 中型車を対象に、中小企業者が衝突被害軽減ブレーキ装着車の導入に要した経費に対する助成 | 50,000円/台 | 1事業者 2台上限 | 1,500 |
| | 12 準中型・中型・大型免許助成 | 従業員に準中型、中型免許、大型免許、けん引免許を指定教習所で取得させた費用に対する助成 | 準中型免許 40,000円/人上限 中型免許(二種は除く) 75,000円/人上限 大型免許(二種・特殊は除く) 150,000円/人上限 けん引免許 50,000円/人上限 中型限定解除 30,000円/人上限 | 1事業者50万円上限 | 26,000 |
| | 13 定期健康診断 | 運転手の健康診断に対する助成 | 1,500円/人・年(上限) | 車両台数×1.2倍まで | 12,000 |
| | 14 血圧計 | 中小企業事業者が全自動血圧計の導入に要した経費に対する助成 | 1台 70,000円 | 1事業者 2台 | 1,400 |
| | 15 女性用休憩施設等整備 | 女性従業員用の休憩室、トイレ等の増改築経費に対する助成 | 工事経費の1/2(上限300,000円) | 1事業者 1施設 年度内1回(本社及び営業所含) | 3,500 |

| 区分 | 助成事業名 | 制度の概要 | 助成額等 | 限度額等 | R3予算額 (千円) | |
|----------|------------|----------------------------|---|--|---|--------|
| 交通公害対策費 | 16 | アイドリングストップ支援機器 | アイドリングストップ支援機器の導入に要した経費に対する助成 | 電気式の毛布・マット・ベッド 15,000円/枚(上限) エア・温水式ヒーター 60,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(リヤ・三菱) 50,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(ベッドルームクーラー/デンソー、UD、日野) 50,000円/基(上限) 車載バッテリー式冷房装置 60,000円/基(上限) | 電気式の毛布・マット・ベッド30枚 エア・温水式ヒーター 3基 蓄冷式クーラー・車載バッテリー式冷房装置 3基 | 11,000 |
| | 17 | ポスト新長期 | ポスト新長期規制適合車を導入した経費 | 小型 新車 20,000円 中型 新車 40,000円 大型 新車 60,000円 ※CNG、ハイブリッドトラックについては要綱を参照のこと | 1事業者 15台 | 21,000 |
| | 18 | エコタイヤ | エコタイヤ(転がり抵抗5%以上低減)を導入装着に要した経費 | 2,000円/本 車両数×1/3(四捨五入)×10本上限 | 1事業者 150本 | 22,000 |
| 研修・調査事業費 | 19 | 中小企業大学校 | 中小企業大学校の対象講座の受講料を受講した場合 | 受講料の2/3相当額 | | 190 |
| | 20 | グリーン経営認証 | グリーン経営認証を取得又は更新した際の費用の一部を助成 | 新規取得 100,000円 更新 50,000円 | 1事業者1回/年 (支店、営業所の数にかかわらず年度内で1事業者につき取得・更新のどちらか1回) | 1,500 |
| 基金運営事業費 | 21 | 近代化基金利子補給 | 物流施設整備資金、車両(ポスト新長期含)、省エネ機器等購入に要する資金借入に対する利子補給 | 近代化基金融資 利率 0.3% ポスト新長期車 " 0.3% 環境対応車・省エネ関連機器 " 0.3% | 近代化基金 1会員3千5百万 ポスト新長期 1会員7千万 低公害車等 1会員3千5百万 | 4,592 |
| | 22 | 信用保証料 | 信用保証協会の一般保証料に対する助成 | 信用保証料の額が 50,000円まで 全額 50,000円を超えた額の1/2を加えた額 | 上限 年度内 100,000円 | 1,500 |
| | | 緊急制度資金信用保証 | 県制度資金等の保証料に対する助成 | 信用保証料の額が 100,000円まで 全額 100,000円を超えた額の1/2を加えた額 | 上限毎度内 200,000円 | 5,000 |
| | 緊急制度資金利子助成 | 県ト協の保証料助成を受けたものに対する借入利子の助成 | 支払利子利率の0.8%(3年間) | | 4,000 | |
| 適正化事業費 | 23 | 運行管理者講習 | 運行管理者講習(一般、基礎)の受講料の一部に対する助成 | 一般講習 1,500円/人・年 基礎講習 5,000円/人・年 | 一般講習は選任管理者のみ 基礎講習は車両台数の10% を上限(端数切上げ) | 3,500 |